

平成31年度当初予算

【特集2】

「南丹市に元氣を取り戻す」

積極的な事業展開に臨む予算

会計名	平成31年度	平成30年度	増減率	
一般会計	232億8,000万円	209億8,500万円	10.9% 増	
特別会計	111億3,389万円	108億8,030万円	2.3% 増	
内訳	国民健康保険事業	36億7,240万円	35億7,640万円	2.7% 増
	介護保険事業	42億1,840万円	41億1,070万円	2.6% 増
	市営バス運行事業	9,920万円	5,720万円	73.4% 増
	下水道事業	26億4,500万円	26億5,100万円	0.2% 減
	土地取得事業	9万円	10万円	8.0% 減
	後期高齢者医療事業	4億9,880万円	4億8,490万円	2.9% 増
上水道事業会計	18億2,752万円	17億8,809万円	2.2% 増	
合計	362億4,141万円	336億5,339万円	7.7% 増	

※金額は1万円未満、率は小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。

平成31年度当初予算は、西村市長就任後初めて当初予算編成となることから、市長公約に掲げた5つの柱を具現化する施策などを重点事項としました。さらに、本市では第3次南丹市行政改革大綱に基づき、将来にわたって持続可能な行財政運営を確立する取り組みを加えて、「南丹市に元氣を取り戻す」まちづくりを目指します。

重点事項

- 子育て環境を充実させ、若者が定住できるまちづくり
- 農業振興や企業誘致による産業に活気のあるまちづくり
- 福祉や防災など、安全で安心な暮らしを守るまちづくり
- 地域の個性を生かしたまちづくり
- 教育・文化の振興と人権尊重のまちづくり
- 行財政改革に基づくまちづくり

◆一般会計歳出予算

昨年度と比較し、22億9500万円増加しています。主に普通建設事業費などの投資的経費のほか、物件費などが大きく増加しています。

【主な取り組みと予算額】

本年度に実施する主な取り組みと予算額を、まちづくりの重点事項を中心に紹介します。

子育て環境を充実させ、
若者が定住できる
まちづくり

① 保育所管理運営費

1億6840万4千円

② 児童福祉施設整備事業

1億1470万9千円

「八木せきれい東」園部たんぽぽ」放課後児童クラブについて、施設の新設を図ります。

③ 定住促進事業

8548万1千円

「住み続けたい」「住んでみたい」と思えるまちづくりに向けて、効果的な情報発信を行い、定住人口、交流人口の増加を図ります。